

道路占用  
(水路)

許可申請  
協議

書

新規	更新	変更	(番号)
			年 月 日

年 月 日

福山市長様

住所 〒 \_\_\_\_\_

名前 \_\_\_\_\_ 印  
(担当者 \_\_\_\_\_)

TEL \_\_\_\_\_

道路法  
法定外公共物管理条例

第32条  
第35条  
第4条  
第5条

の規定により

許可を申請  
協議  
します。

占用の目的	板囲足場・材料置場・空間架設・停留所標識・看板・その他( )		
占用の場所	路線名	歩道・車道・その他( )	
	場所	福山市 町	番地 地先
占用物件	名称	規模	数量
占用の期間	年 月 日から (許可日) 間	占用物件 の構造	別紙のとおり・( )
工事の期間	年 月 日から (許可日) 間	工事実施 の方法	別紙のとおり・( )
道路の 復旧方法	別紙のとおり・( )	添付書類	付近見取図・平面図・断面図 現況写真・その他( )
備考			

記載要領

1 「許可申請 協議」 「第32条 第35条 及び 協議」 「許可を申請 協議」 については、該当するもの  
第4条  
第5条」

を○で囲むこと。

2 

新規	更新	変更
----	----	----

 については、該当するものを○で囲み、更新の場合には、  
従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。

3 「添付書類」の欄については、該当するものを○で囲んでください。該当  
するものがない場合はその他の欄にその書類名を記載してください。(添  
付書類は、占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面などの書類が  
必要です。)

4 現況写真については、平面図、断面図と同様の内容を明示することで、  
平面図、断面図に替えることができます。

5 本要領で示す以外の記載方法等については、別に定める記載例及び  
添付書類の作成例を参考にしてください。

受付
----

**記載例**

道路占用  
(水路)

許可申請

該当箇所に○

書

新 規	更 新	変 更	(番号)
			年 月 日

協議

福山市長様

申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「名前」の欄には名称及び代表者の名前を記載するとともに、担当者の名前、問い合わせ先を記載

住所 〒000-0000  
福山市〇〇町〇丁目〇番〇号

名前 〇〇〇〇株式会社 代表取締役〇〇〇〇  
(担当者 〇〇〇〇)

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

更新・変更の場合は当初許可証の番号等を記入

〇〇年〇〇月〇〇日

申請日を記入

道 路 法

第32条

市道(認定道)の占用は第32条に○

許可を申請

第35条

の規定により

します。

第4条

里道、水路等の占用は、法定外公共物管理条例第4条に○

協議

法定外公共物管理条例

第5条

該当箇所に○

占用の目的	板囲足場・ <u>里道の場合は里道と記入</u> ・留所標識・看板・その他( )		
占用の場所	路線名	市道〇〇町1号線	歩道 <u>該当箇所に○</u> その他( )
	場所	福山市 〇〇 町 〇〇	番地 地先
占用物件	名称	規模	数量
	具体的な物件名を記入 足 場	幅、延長、規格等を記入 W=0.90m L=12.00m	面積、延長等(小数点第2位まで)記入 10.80㎡
占用の期間	2023年4月15日から (許可日) 2ヶ月間 2023年6月14日から	占用物件の構造	占用物件の欄に記入した以外の構造を記入(管種、形態等) 別紙のとおり(鋼管足場)
工事の期間	2023年4月15日から (許可日) 2ヶ月間 2023年6月14日から	工事実施の方法	直営・請負の別、昼夜の別、掘削の方法、保安措置等 別紙のとおり(直営・昼間工事・掘削なし)
道路の復旧方法	別紙のとおり・( )	添付書類	<u>付近見取図</u> ・ <u>平面図</u> ・ <u>断面図</u> 現況写真・その他( )
備 考	道路を掘削する場合の復旧方法を記入(原形復旧等) 占用(工事)期間の始末期、又は許可日からの日数・終期を記入		

該当箇所すべてに○  
該当がない場合は、その他の欄にその書類名(舗装復旧図、土木常設員の同意書、公図、構造図等)を記載

記載要領

- 「許可申請協議」、「第32条 許可を申請」、「第35条及び協議」、「第4条 第5条」について、該当するものを○で囲むこと。
- 新規更新変更については、該当するものを○で囲み、更新の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 「添付書類」の欄については、該当するものを○で囲んでください。該当するものがない場合はその他の欄にその書類名を記載してください。(添付書類は、占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面などの書類が必要です。)
- 現況写真については、平面図、断面図と同様の内容を明示することで、平面図、断面図に替えることができます。
- 本要領で示す以外の記載方法等については、別に定める記載例及び添付書類の作成例を参考にしてください。

申請書の提出部数(添付書類を含む。)

①認定市道の場合3部  
【内訳】 原本1部、写し2部(警察協議用及び申請者許可書交付用)

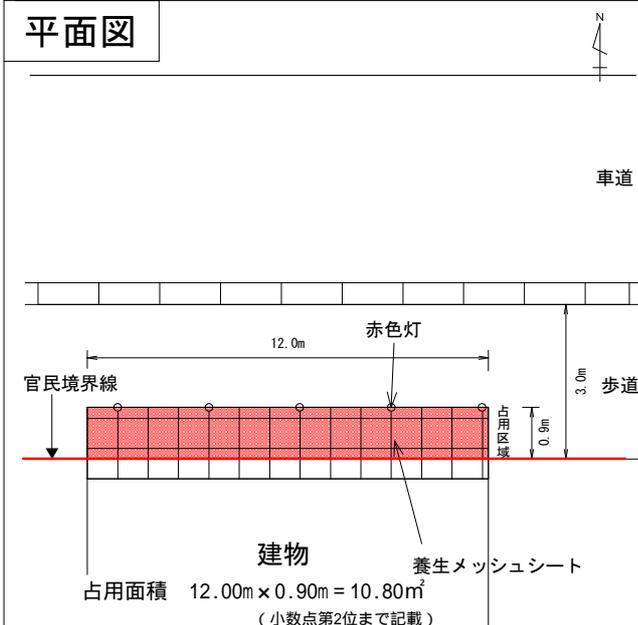
②法定外公共物(里道や水路など)の場合2部  
【内訳】 原本1部、写し1部(申請者許可書交付用)

付近見取図

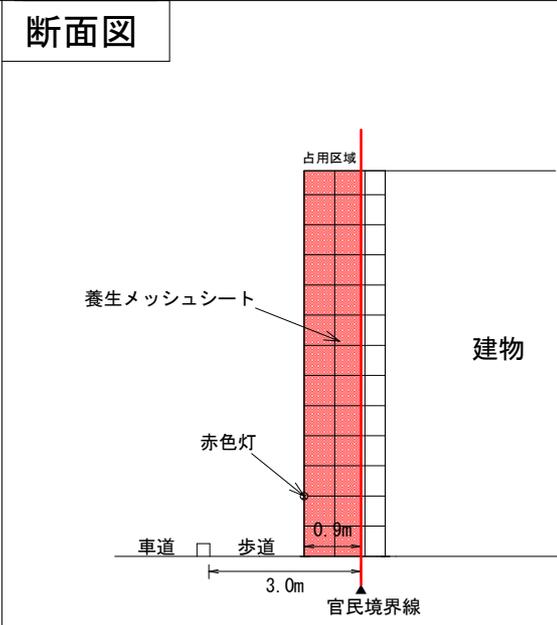


※付近見取図は、市販の地図、インターネット上での地図等を基に作成し、申請箇所がどの位置にあるかを示してください。

平面図



断面図



【図面等作成の留意点】

(1) 平面図・断面図は、設置する占有物件の区域、数量、保安措置等を明示してください。(現況写真に占有区域、数量、保安措置等を明示することで、上記で示す平面図・断面図に替えることができます。)

(2) 官民境界線は赤線で明示し、占有区域を着色してください。

【足場の占用許可基準】

(1) 歩車道の区別のある道路では、歩道上とし、歩道幅員の3分の1未満、歩車道の区別のない道路では、路端から1.0メートル未満とし路幅の8分の1をこえないこと。

(2) 掛け出しを設ける場合には、歩車道の区別のある道路では、歩道上とし、路面上から3.0メートル以上歩車道の区別のない道路では、路面上から4.0メートル以上とすること。

(3) 市道に視覚障害者誘導用ブロックがある場合は、足場との離隔を0.60メートル以上確保すること。当該離隔が確保できない場合は、協議してください。